

2025年1月16日

名古屋市長
広沢 一郎様

日本共産党名古屋市議員団
団長 田口一登

2025年度予算編成(市長査定)についての重点要望

1月10日に公表された財政局案を踏まえ、財政局案で未計上若しくは市長査定となったもののうち特に予算計上すべき事項、改めて現時点で予算要望すべき事項について以下のとおり提出します。予算編成に反映されるよう強く要望いたします。

記

[1] 財政局査定で未計上及び市長査定で対応を検討とされた事項で、特に予算計上を求める事項

- ① 保育所給食費、及び、学校給食費高騰対策
- ② 市施設への再生可能エネルギー100%電力の導入
- ③ 中小企業省エネルギー設備等導入補助
- ④ 救急医療体制運営費補助の充実
- ⑤ 災害時医療品配送体制整備支援事業
- ⑥ 非常用救急車の追加配備
- ⑦ 日本語指導が必要な児童生徒の支援
- ⑧ 名古屋商業高等学校空調設備の更新
- ⑨ 高校入学段階における新たな就学奨励制度
- ⑩ 私立高等学校授業料補助

[2] 新年度予算編成にあたり、現時点で改めて要望する重点事項

- ① 水道料金の現状維持
- ② 小学校給食の無償化
- ③ 高齢者向けの補聴器助成の実施
- ④ 奨学金返還支援制度を創設し、市内の中小企業等に就職する人(35歳以下)に月額最大3万円を3年間支給

- ⑤ 保育士配置基準に沿った保育士体制の整備
- ⑥ 会計年度任用職員の 5 年目公募の廃止
- ⑦ 能登半島地震の被害状況を踏まえ、建築物の耐震改修を促進するため、民間住宅等の耐震改修の助成額を引き上げる。
- ⑧ 厚生院特別養護老人ホームの廃止計画を撤回
- ⑨ 国民健康保険料は値上げせず、引き下げる(均等割額の引き下げ率を 10%に拡大)。18 歳以下の「均等割」を全額免除
- ⑩ 正規教員の増員で小学校 3 年生以上を 30 人学級に、中学校全学年を 35 人学級の拡充
- ⑪ 名古屋城天守閣の解体・木造復元計画は白紙に戻し、耐震改修とバリアフリー化、城全体の修景保全をすすめる
- ⑫ 名古屋都市高速道路の黄金出入口および新洲崎出入口、栄出入口、丸田町 JCT 西・南渡り線の設置計画を凍結
- ⑬ 高額所得者優遇の個人市民税「減税」を中止

以上